

あんどおりすの防災四季だより
第63 放送日：2020.6.14.（日）
パーソナリティー：あんどおりす
テーマ：新型コロナ禍の災害時避難



「命を守る」という大切なことに役立つのは、
アウトドアのスキル。

阪神大震災を被災した「あんどおりす」さんが、
防災・減災の方法を楽しく導きます。

新型コロナ禍の今
災害が起きる前に
「知っておくべき5つのポイント」





令和2年5月15日に内閣府が
新型コロナウイルス感染症が収束しない
中における
災害時の避難について
「知っておくべき5つのポイント」(※)という
物を発表しました。

今週は、それについて解説します。

(※)知っておくべき5つのポイント

<http://www.moj.go.jp/content/001320074.pdf>





「自分の命は自らが守る」意識を持ち、
適切な避難行動を取りましょう。

新型コロナウイルス感染症が
収束しない中でも、

災害時には、危険な場所にいる人は
避難する事が原則です。

と書かれています。



「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、
災害時には、**危険な場所にいる人は
避難することが原則**です。

知っておくべき5つのポイント

- 避難とは[難]を[避]けること。
安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
- 避難先は、小中学校・公民館だけではありません。**安全な親戚・知人宅に避難すること**も考えてみましょう。
- **マスク・消毒液・体温計が不足**しています。
できるだけ**自ら携行**して下さい。
- 市町村が指定する**避難場所、避難所が
変更・増設**されている可能性があります。
災害時には**市町村ホームページ**等で確認して下さい。
- 豪雨時の屋外の移動は**車も含め危険**です。
やむをえず**車中泊**をする場合は、**浸水しないよう周囲の状況等を十分確認**して下さい。



今のうちに、 自宅が安全かどうかを

確認しましょう!



ハザードマップ

検索

避難行動判定フロー

スタート! あなたがとるべき避難行動は？

ハザードマップ*で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が及ぶ可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市区町村からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として、自宅の外に避難が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である
②浸水する深さよりも高いところにいる
③浸水しても水がひくまで対応できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は**自宅に留まり安全確保することも可能**です。

※土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は**自宅に留まり安全確保することも可能**です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に困難がかりませんか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいませんか？

はい

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

いいえ

警戒レベル3が出たら、市区町村が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいませんか？

はい

警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

いいえ

警戒レベル4が出たら、市区町村が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう



危険な場所から避難する



新型コロナウイルス感染症が拡大している時に
災害が起こった場合、

「避難所は3密になるので、やっぱり行きたくない。」
という人は多いですね。

その気持ちも分かるのですが、

もしも、地震の後に火災が発生して、火の手が迫っ
て来ている時には、

そんなことを言ってる場合ではなく、
避難しなければいけない。

そのような状況になることもあります。

危険な場所にいる人は、避難することが原則です。



安全な場所なら留まる



でも、ここがまた知っておくべき5つのポイントのうち1番目のポイントなんですが、

避難とは、「難を避ける」ことなので、安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。

という風に書いてあります。

自分の場所が安全であれば、そこにいる方が安心ですよ。

自分がいる場所が安全かどうかをハザードマップで調べておく。

気象情報などもチェックする。
という事です。



様々な場所を避難所として考えてみる

2番目のポイント

避難先は、小中学校、公民館だけではありません。
安全な親戚・知人宅に避難する事も考えてみましょう。

ホテルや旅館など、
学校以外の避難所として行政が色々用意していますが、
そもそも東京都は、避難所の数が全く足りない状況です。

親戚の家や友人宅は頼みづらい、気が引ける。
高齢者のいる家は避けたいなど、

行かれないお宅もあるかもしれませんが、
様々な場所を避難所の候補として
皆さん自身で検討して欲しい。

という言葉が書かれています。





避難の際の持ち物



3つ目

マスク・消毒液・体温計が不足しています。
できるだけ、自ら携行してください。

これは、テレビなどでも報道されて、
皆さんも聞いたことがあるかもしれません。

ただ、マスクや消毒液や体温計さえ持って行けば良い。とは、思
わないでください。

それだけではね、感染は防げないという事があります。

災害時には水道が止まることがあります。
手を洗うためには、水も多めに持って行かなければなりません。

皆さん自身の災害対策の品物も多くなります。

手を消毒したウエットティッシュ、鼻をかんだゴミなど、
自分のゴミは自分でゴミ袋を多めに用意する。

何度かこの番組でも言っていますが、
害用トイレも必ず持って行くという事などですね。
避難する時には、自分や家族が必要なものを、
持っていかなければならないという事を考えておいてください。



避難場所を再確認しよう



そしてポイント4つ目。

3密回避のために、
お住いの市町村が指定する避難場所、避難所が、
変更・増設されている可能性があります。

災害時に備えて、市町村ホームページ等で
予め確認してください。

特に水害の場合は、
被害を受ける地域や被害の大きさが
予測される場合が多いです。

水害の被害がいよいよ起こりそうになると、
皆さんのアクセスが集中するので、
市町村のホームページを全く見られないという事も実際
に起こっています。

避難場所が変わっていないかな？
というような事を、
今のうちにチェックしていただけたらと思います。



豪雨時は避難できなと心得よ



5番目のポイントは、

豪雨時の屋外の移動は、車も含め危険です。
車でも危険だという事が書いてあります。

やむを得ず車中泊をする場合は、
浸水しないよう周囲の状況を十分確認してください。
という風に書かれています。

豪雨時の屋外の移動は、車だったら行けるんじゃないか
なと思っている人が多いんです。

浸水した道は、深さが分かりにくいので、
車自体が水没してしまう可能性があります。

水圧で窓もドアも開けられなくなってしまう事もあります。

1時間に30mlくらいの雨であっても
全く前が見えないような状態になります。

バケツをひっくり返したような状態になるので、
雨がひどくなってからではもう、避難できないと思ってくだ
さい。

前にもお話しましたが、夜ではなお視界が悪く、深くなっ
ている所が分かりにくくなります。

夜になってからの避難は難しいと思ってください。



車中泊は場所が肝心



車中泊をする時には、
浸水しないよう周囲の状況を十分確認すること。

これは意外と知られていない事なんです。

例えば、
雨降りにテントで泊まったりする時も、
張る場所が重要なんですね。

山岳用のテントというのは、
雨や風にも耐久性があります。

それこそ台風並みの雨風でも大丈夫という物もあつたりするんですが、

テントを張る場所がまずいと
当然浸水してきます。

ですので、
どこでテントを張るか
どこで車中泊をするか
ということが非常に重要になるのです。





避難先のハザードマップも確認

自分の居住地のハザードマップだけではなく、避難先になる場所の確認もするということが必要になります。

車中泊については質問が多いので、またゆっくりお話しできればと思っています。

今日は新型コロナウイルス感染症が収束しない中での
災害時における避難についてお話をしました。



質問や感想をお寄せください



避難について心配なことや疑問に感じることを
ぜひこの番組

「あんどうりすの防災四季だより」宛にお寄せください。

メッセージは、

エフエム西東京のホームページから簡単に送ることができます。

あんどうりすの防災四季だより宛 と書いて
お気軽にお寄せください。



放送の感想や、私へのメッセージもいただけたらうれしい
です。

お待ちしております。

エフエム西東京 メッセージ&リクエスト

<https://842fm.com/message/>



(TEXT/はしも)